

# 2025 大阪・関西万博

## 工事車両管理システム運用マニュアル

会場全体統括施工者

大林組・大鉄工業・TSUCHIYA 共同企業体

万博PW北東JV工事事務所

### 【改訂履歴】

22.12.23	ドラフト版 発行
23.01.13	車両種別ごとの予約登録対応内容の修正、問合せ先の追加 Buildee 入力画面、ダッシュボード画面、予約登録フローの図を修正 その他、軽微な修正
23.03.22	運用フローの具体化、週間サイクルなどの図を追加 車両ごとの予約要不要リストの変更、不正に対する対処を追記 その他、軽微な修正

## 1) システム導入の目的

- ①近隣公道、ゲート周辺、場内通路の渋滞防止
- ②無許可車両の侵入防止によるセキュリティ向上
- ③場内迷走防止やゲート整流化による安全性向上
- ④工事車両の手配、管理作業の生産性向上

## 2) システム導入の背景

2023 年度以降、夢洲では多数の工事が予定され、工事車両台数が増加していく。一方、夢洲周辺道路の交通容量は限られており、特定の時間・ルートへの工事車両の集中により渋滞発生懸念がある。万博工事は、最盛期には数千台の工事車両が見込まれ、夢洲関連工事の中でも最大規模となるため、正確な数量把握と厳格な管理が求められる。そこで、工事車両予約の入力や即時の統合・可視化、各敷地ゲートの管理支援機能を提供するシステム（以下、本システム）を全工区で導入し、万博工事の車両管理業務を支援するとともに上記目的の達成を目指すこととした。

なお、夢洲の工事車両については、大阪市から事業ごとの台数制限要請があり、遵守状況の確認のために事前申請が必要である上、当日の通行車両車番をカメラにより確認することで実績を照合される。本システムは、大阪市側で用意する管理システム（以下、大阪市システム）と連携しており、大阪市システムに対しての申請等の作業もワンストップで実施することができる（下図参照）。

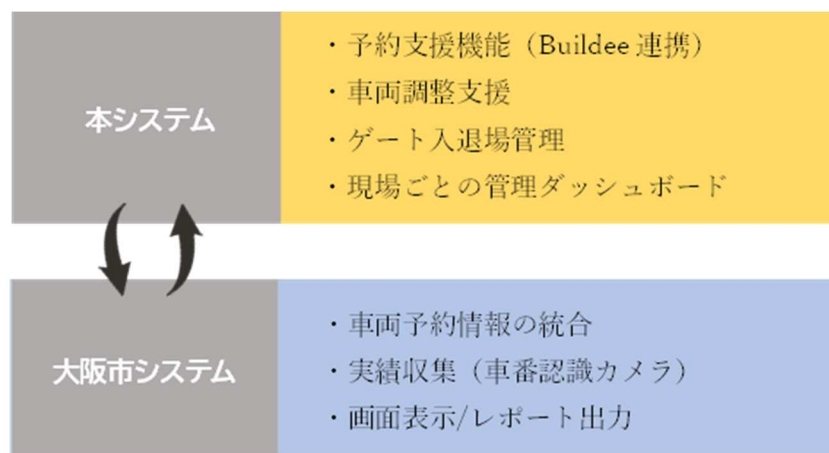


図 本システムと大阪市システムの連携イメージ

### 3) 本システムの位置付けとユーザー

- ・本システムは、万博敷地内工事における工事車両予約の入力、予約情報の管理・調整、及び当日の車両入場実績に基づく現場管理を支援するものである。その他の工事車両に関するルールは別冊「会場全体工事施工ルール」に従うものとする
- ・本システムは万博工事関係者が利用し、各者の権限、担当工事に応じた情報の入力・確認ができる。システムユーザーと主な役割の想定は下表の通りである

本システムのユーザーと主な役割

ユーザー種別	該当者	主な役割
システム管理者	システム開発ベンダー	緊急時対応、システム改善・保守など
事業者	日本国際博覧会協会	事業全体の状況確認、大阪市との協議
全体統括管理者	万博PW北東JV	万博工事全体の予定・実績の確認、調整管理
工区統括管理者	各工区統括JV	各管轄工区内の予定・実績の確認、調整管理
現場管理者	各工事元請会社	各工事の予定・実績の確認、調整管理
協力会社	各専門工事会社	自社の予約手配、荷受け

※以下、本システムの直接のユーザーではないが、大阪市システムを介して関与

参考) 大阪市建設局	—	夢洲全体の車両上限管理、大阪市システム運営
参考) 他事業者	周辺インフラ工事業者等	夢洲全体の車両上限管理への協力

### 4) 予約登録方針

- ・現場管理者は、毎月10日までに翌月1か月分のルートごとの現場全体の想定台数を申告する。協力会社は台数のヒアリングなどに協力して精度向上に努める。これについては、本システムでCSVファイルに入力した予定台数をアップロードすることで実施する
- ・詳細な車両予約情報の登録は前週水曜までに1週間分を入力するものとし、原則として当該車両の手配会社（工事元請会社、専門工事会社など）が実施する。これについては、全工事共通でBildee（ビルディー）の機能を利用する
- ・前記、Bildeeの利用について、元々Bildeeの利用予定がある工事については、当該工事の利用環境から万博システムへの連携を行う。Bildeeの利用予定がない工事は、全体統括管理者の案内に従い工事車両予約機能のみを利用できるBildeeの環境を構築する。それぞれの方法については、添付の「Bildee登録作業等のご説明資料」を参照のこと

- ・前週水曜までに登録する詳細な車両予約情報の項目は以下の通り（必須項目のみ記載）である

i. 日付 ii. 手配会社 iii. 手配会社連絡先 iv. 職長氏名 v. 入退場ルート vi. 入場ゲート vii. 搬出入区別 viii. 台数 ix. 車両番号 x. 荷種 xi. 入退場時間 xii. 元請担当者 xiii. 元請連絡先

車種	台数	台数	台数
1 大型	33	12	2039
2 中型	33	12	1211
3 小型	33	12	1970
4 大型	33	12	1970
5 中型	33	12	1970
6 小型	33	12	1970
7 ユーザー	33	12	1970
8 ユーザー	33	12	1970
9 ユーザー	33	12	1970
10 ユーザー	33	12	1970
11 ユーザー	33	12	1970
12 ユーザー	33	12	1970
13 ユーザー	33	12	1970
14 ユーザー	33	12	1970
15 ユーザー	33	12	1970
16 ユーザー	33	12	1970
17 ユーザー	33	12	1970
18 ユーザー	33	12	1970
19 ユーザー	33	12	1970
20 ユーザー	33	12	1970
21 ユーザー	33	12	1970
22 ユーザー	33	12	1970
23 ユーザー	33	12	1970
24 ユーザー	33	12	1970
25 ユーザー	33	12	1970
26 ユーザー	33	12	1970
27 ユーザー	33	12	1970
28 ユーザー	33	12	1970
29 ユーザー	33	12	1970
30 ユーザー	33	12	1970

図 Buildee の予約登録画面（左：予定編集画面、右：車番入力画面）

- ・ルート及びゲートは夢洲全体での車両管理共通ルールとして大阪市が定めたものに従うこととし、以下に示す。ルートやゲートは、工事進捗や建設局と各事業者の協議により変更される場合があります、その際は全体統括管理者より速やかに通知する

ルート： i. 北ルート（高速） ii. 北ルート（一般） iii. 中央ルート iv. 南ルート

ゲート： i. 万博工事北東ゲート ii. 万博工事南東ゲート iii. 万博工事西ゲート（協議中） iv. 万博工事 GW ゲート（協議中）

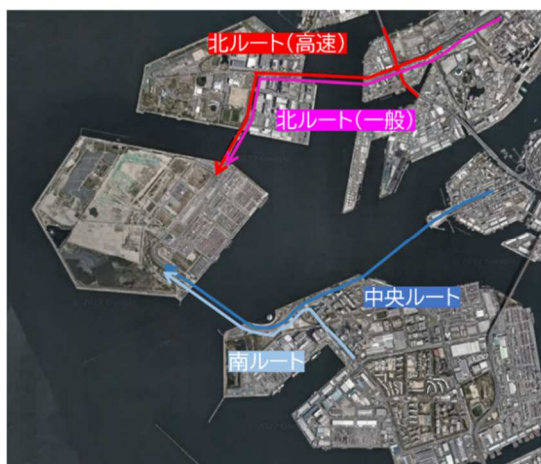


図 夢洲へのアクセスルート（左）と夢洲内工事ゲート（右）

- ・本システムのダッシュボード機能により、万博工事全体の先々の車両予定の混雑度合いや各現場の当日の入場実績などを確認することができる。各工事施工者は、この情報を随時確認し、極力混雑時間帯を避けて車両を手配するよう協力する



図 車両管理ダッシュボードイメージ（表示内容は仮）

## 5) ゲート管理方針

- ・万博敷地の各ゲートでは、車番認識用のカメラを設置し、車両番号情報にもとづき事前の登録情報を表示したものをガードマンが確認する
- ・予約車両はガードマンが予約情報を確認し、問題がなければ入場を許可する
  - ・無予約の工事車両は原則入場することはできない。待機エリアに停車し、手配会社に確認の上、予約を入れて統括管理者の承認を得てから再入場する
- ※当日に入れた予約は、管理上「無予約車両」としてカウントされる
- ・郵便車両などは予約不要とし、予約不要レーンからガードマンの確認を受けて入場する
- ・通勤車両の万博敷地内への入場は原則不可とする。道具の積み下ろし、特別に許可された車両など、例外的に敷地内に入場する作業員は工区統括管理者に指示を仰ぎ車両入場者用の顔認証端末などで必ず入場処理を行うこと

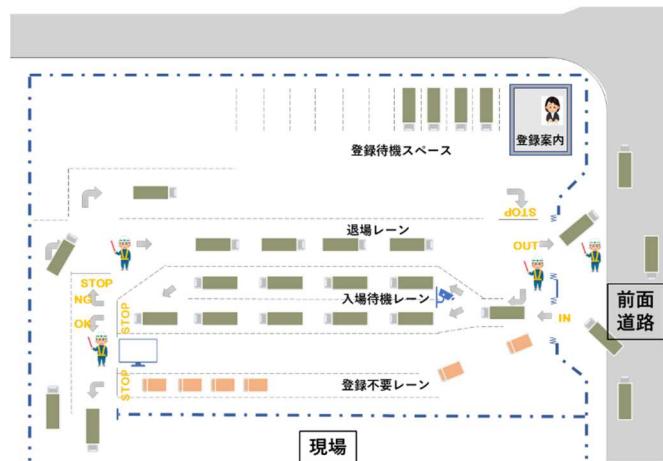


図 万博北東ゲートを想定したゲート管理イメージ

北東ゲート読取結果 2023年4月3日(月) 30 分以内のみ表示 古い順 ?

車番認識結果 車番入力

入場時刻 9:38

事業者名 手配会社 前 種 元請連絡先 前請連絡先 予定時刻 ゲート	〇〇パレシオン建築JV ××工務店 木材 000-0000-0000 000-0000-0000 9:00~10:00 北東ゲート	なにわ100あ00-00	NG	OK	認識 エラー
--	---	--------------	----	----	-----------

入場時刻 9:43 認識エラー

登録なし	なにわ100い00-00	OK	NG	認識 エラー
------	--------------	----	----	-----------

入場時刻 9:45

事業者名 手配会社 前 種 元請連絡先 前請連絡先 予定時刻 ゲート	〇〇パレシオン建築JV ××工務店 木材 000-0000-0000 000-0000-0000 9:00~10:00 北東ゲート	なにわ100う00-00	NG	OK	認識 エラー
--	---	--------------	----	----	-----------



図 専任ガードマンが確認する情報のイメージ (左) とサイネージ機器の例 (右)

## 6) システム運用フロー

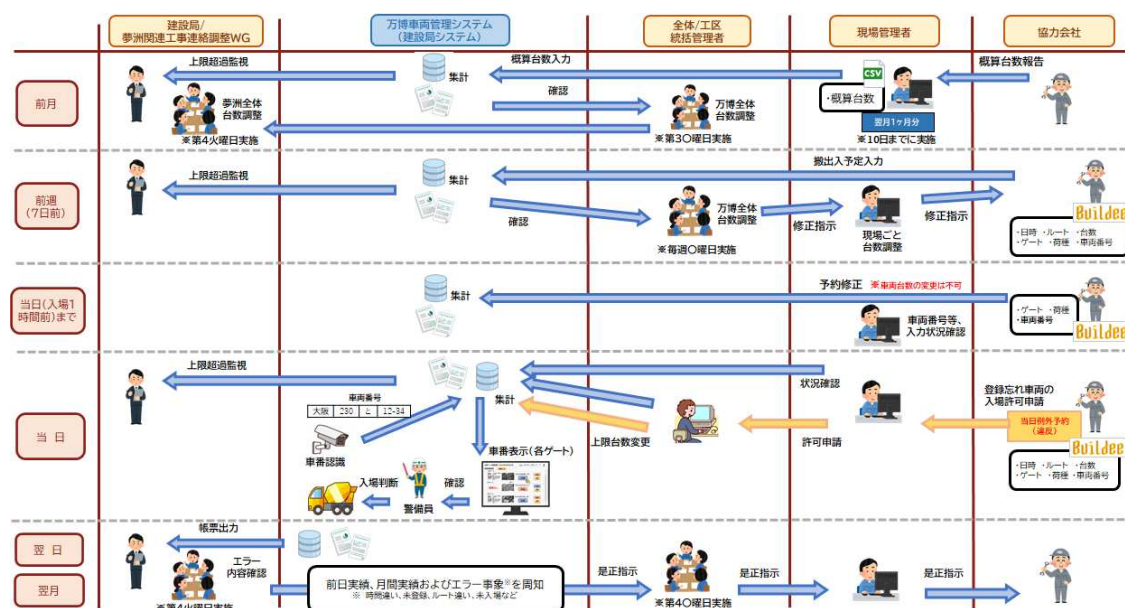
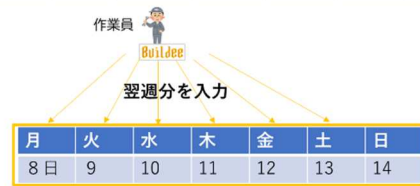


図 万博工事における工事車両の運用フロー

- ・ 毎月10日までに翌月1か月分の概算台数（ルート、時間ごとの総台数のみを入力したもの）を入力する。
- ・ 前週水曜 17:00 までに搬出入車両の詳細予定（Buldee による必須全データ、但し車両ナンバーは後日でも可）を入力し、Buldee 上での現場管理者の承認までを完了する。 締切時間までに入力・承認が完了していないデータは締切後予約の扱いとなる。
- ・ 車両ナンバーは、確定次第 Buldee 上で入力を行う。 遅くとも該当車両出発の1時間前までに車両ナンバーを含め、全ての情報を確定すること。
- ・ 水曜までの予約段階で上限台数を超過した時間帯は、本システムの機能により木曜朝までに各現場に削減台数を割振り、画面上で確認できるよう表示する。 各工事元請会社及び車両手配会社はこれに協力し、各現場内で協議して余裕のある時間帯、ルートに予定を変更する。
- ・ 前週水曜の締切後の車両予約情報の登録については、原則として上限台数に対して余裕のある時間帯、ルートを選んで、各現場の元請会社に確認・承認の上で入力する

月	火	水	木	金	土	日
1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
入力可	入力可	17:00 現場承認済	入力不可 (調整日)	入力可 (締切後)	入力可 (締切後)	入力可 (締切後)



**月～水曜日17:00：入力可**  
自由にBuildeeでの予定登録が可能  
締切時間までに現場承認  
→以降に工区統括、全体統括が承認

**木曜日：入力不可**  
水曜日までの予定に対して調整するため  
翌週分は原則入力不可

**金曜日～前日15:00：締切後入力**  
原則枠が空いている時間を選んで入力  
統括の承認が必要

## 車両予約情報の登録サイクル

- ・緊急の理由により上限を超える時間、ルートへの予約や当日手配が必要な場合は、現場管理者を通して統括管理者の事前の許可を得て登録を行う
- ・当日想定外の台数増大が生じた場合、大阪市などからの指示によりルート変更や待機などの対応を依頼する可能性がある
- ・予約登録に対する実施数量を帳票出力して確認し、違反車両や無予約車両の割合が多い現場の現場管理者や手配会社に対して、必要に応じて是正勧告を行う
- ・ゲートのルールや誘導に対して従わない方、不正な行為をする方は敷地への出入りを禁止することがある

## 7) よくある質問

Q1 車番やドライバーは何時までに入力すればよいか？

A1 運用の流れに記載の通り、車番とドライバーについては後から入力することが可能ですが、できれば前日夜、遅くとも車両が出発する1時間前までには入力するようにしてください（入場時にエラーになる可能性があります）

Q2 生コン車などの複数台で繰り返し納品する車両はどう登録するのか？

A2 生コン車など候補車両が複数ある場合はまとめて登録することができます。台数の総計を入れておくことで予定時間内に該当する車両ナンバーの車両が入場した場合は、当該予約の車両としてカウントされます。なお、複数台数の登録をした場合、開始時刻から終了時刻の間で、等間隔に入場する前提で時刻が自動計算されますので、途中に休憩時間が入るなど、等間隔の入場にならない場合は、予定を分割するようにしてください。詳細はシステム操作マニュアルをご覧ください。

Q3 手配側で車番が把握できない宅急便などの対応はどうすればよいか？

A3 下表の通り、宅急便等は車番の入力が不要です。ただし、時間指定が可能な車両は混雑しにくい時間に来るよう指示してください。

Q4 道具の積み降ろしに来る作業員の車両は予約なしで入場できないのか？

A4 下表の通り、予約は不要としますが、顔認証による入場処理をしていただき、特別に許可を受けている場合を除いて積み降ろし作業完了後は退場して所定の駐車場に駐車してください。また、混雑時間帯を避けて実施してください。

表 車両種別ごとの予約登録の要否と留意事項

対象車両	予約登録	備考
1. 工事資材搬出入	必要	担当会社が予約登録
2. 生コン車、ダンプ (複数回転車両)	必要	Buldee 上で総台数を入力して予約 車両番号は可能性のあるものを一つの予約で全て登録
3. 移動式クレーン、コンクリートポンプ車 (長時間作業車)	必要	オペレーターの顔認証は不要（各現場で指示のある場合を除く）
4. 運送便（宅配便、郵便、赤帽など）	不要	
5. 弁当・売店業者、クリーニング業者	不要	臨時許可証を発行
6. 自動販売機業者	不要	

7. 燃料配送、機械・リース品修理車両	不要	
8. 便所汲み取り業者	不要	
9. シャトルバス	不要	全体統括が台数管理
10. VIP 車両、タクシー	不要	臨時許可証を発行 事前に把握できているものは車番以外の情報を入力
11. 道具下ろし車両	不要	入場時は車両用の顔認証端末により認証を行うこと 混雑時間帯を避け、退場後は所定の駐車場を利用することを原則とする

Q5 複数現場をまたいで搬入する車両はどう登録すればよいか？

A5 万博敷地内で移動する場合は、最初に搬入する現場の予約 1 件のみを登録してください。

Q6 自社で標準化している予約アプリがあるが適用可能か？

A6 申し訳ありませんが、万博工事では本システムをご利用ください

## 8) システムに関する問い合わせ

本システムの利用方法に関して不具合、ご不明な点があれば以下にご連絡ください。

**【以下、現在整備中。決まり次第、別途、案内します。】**

ヘルプデスク（2023 年〇月より開始予定）

メール xxxxxxxxxxxxxx@xxxxxxxxxx（緊急でない問合せはメールを利用）

電話 ××-××××-××××

※対応時間 平日 9:00～17:30

手続き、ルール等、システム以外の運用については各工区統括施工者にご確認ください。

以上